

スタート直後から満足度約90%を達成! デイサービス型産後ケア「ひより芝浦」 利用者の声とベビカレメイトの体験から見えた人気の秘訣とは?

専門家から直接アドバイスを受けられる日本最大(※1)の育児支援サイトを運営する株式会社ベビーカレンダー(旧社名:株式会社クックパッドベビー、本社:東京都渋谷区、代表取締役:安田啓司、以下「ベビーカレンダー」)は、2025年9月、デイサービス型の産後ケア施設「ベビーカレンダーひより芝浦 with 品川港助産師会」(以降、ひより芝浦)を港区の芝浦・港南エリアにオープン。ベビーカレンダーが手掛ける産後ケア施設は「ひより青山」に続いて2件目となります。

(※1) 2024年11月時点において各メディア(当社選定競合サイト4社)が発表している月間PV数(当社調べ)において

本格運営をスタートして以来、利用者アンケートでは89%が「また利用したい」と回答しています(※2)。その人気の秘密はどこにあるのでしょうか。「ひより芝浦」を利用したベビーカレンダー公式インフルエンサー「ベビカレメイト」のインタビューから見えた「人気の理由」をお伝えします。

地域の助産師会と協業!「ひより芝浦」



出産を終えたママの多くが、十分な睡眠や休息を取れないまま育児をスタートしています。核家族化や地域とのつながりの希薄化により、身近に頼れる人がいないまま、孤立感を抱えてしまうケースも少なくありません。

このような状況を受け、ベビーカレンダーではオンラインでの情報提供にとどまらず、実際にママをサポートするオフラインの場として、産後ケア施設「ひより芝浦」をオープンしました。港区の母子支援に精通した地域の助産師会「品川港助産師会」と連携し、よりきめ細かなケアを実現しています。

「ひより芝浦」は、行政・助産師会・メディアが連携する“産後ケア三位一体モデル”を導入。「孤立しない子育て社会」の実現を目指し、行政情報が届きにくいママたちへ、支援とつながりを届ける新たな仕組みとして始動しています。

利用者の声から見えた「ひより芝浦」の魅力とは?

「ひより芝浦」は、産後の心身をゆっくり整えられるよう設計されたデイサービス型の産後ケア施設です。利用者に「ひより芝浦」の魅力を聞いてみました。

利用者の声:広すぎず狭すぎず、自分の部屋だと錯覚するようなちょうど良い空間

個室になっている「ママの休憩スペース」は全8床。落ち着いて休める窓なしの部屋と自然光が差し込む明るい部屋があり、その日の気分や目的に合わせて選べます。

共有スペースにあるYogiboは個室への持ち込みも可能です。休んだり仕事をしたり、赤ちゃんと過ごしたり……個室での過ごし方はさまざま。周囲を気にせず、自分のペースでしっかり休める環境と好評でした。



赤ちゃんを保育士に任せてママのリフレッシュタイム



個室で親子の時間を過ごすことも

利用者の声：スタッフさんがたくさんいるので遠慮なく相談できる



ママの休憩スペース

利用中は、必要に応じて助産師による授乳相談や身体のケアを受けることができます。助産師や保育士と接する機会が多いため、思い立ったタイミングで気軽に相談できるのが魅力です。

個室では周囲を気にせず、よりプライベートな相談も。「特に悩みはないと思っていたけれど、助産師と話しているうちに『そういえば……』と相談したいことが自然と出てきた」と話すママもいました。

利用者の声：泣き声を気にせず休める空間設計で自分時間を過ごせる

「ひより芝浦」は独立型の保育スペースを備え、専門の保育士が赤ちゃんを見守ります。

ママが休息中に赤ちゃんが泣いてしまっても、その声が届きにくい設計になっており「ぐっすり休めた」という感想が多く寄せられていました。

広い空間なので、ハイハイやあんよの赤ちゃんものびのび遊べます。



赤ちゃんのお預かりスペース

利用者の声：普段はなかなか食べられないあたたかな食事



ランチの一例

ランチタイムには、栄養を考慮した手作りのあたたかい食事を提供します。自家製の発酵調味料を使用した手作りメニューは、利用者の 83.6% (※2) から高い評価を得ています。

今回利用したベビカレメイトさんの間でも、一番人気は全員一致で『食事』でした。「おいしい」「丁寧に作られているのがわかる」「なんだか泣けてきた」といった声が寄せられ、満足度の高さがうかがえます。

利用者の声：共有スペースでのママ同士の交流も楽しい！

共有スペースは利用者同士が交流できる場としても機能。昼食は個室・共有スペースのいずれでも可能ですが、実際には多くのママが共有スペースを選んでいます。

助産師も加わるランチタイムは、気軽に悩みを相談できる場として好評です。会話が弾み、食事のあともおしゃべりが続くことも……。

産後ならではの悩みや育児の「あるある」を、ママ同士で、時には助産師も交えながら和やかに共有できる時間は、とても貴重だという声が寄せられました。



それぞれのペースで過ごせる共有スペース

利用者の声：ソフトタッチって癒される？ 半信半疑で受けた施術はクセになりそう！



施術は専用のケアルームで

ケアルームでは専門スタッフによるアロマトリートメントを実施しています。疲れたママの体を癒す優美タイムです。

「ソフトタッチでは物足りないので？」と思っていたという利用者ママからも「実際に受けてみて大満足！気持ちが良すぎて寝てしまった」との声が複数挙がりました。

「ひより芝浦」のアロマトリートメントは利用者から高い評価を得ており、オプションながら約 4 割の利用率です。

ベビカレメイト 3人がガチ体験！産後ケア「ひより芝浦」の本音レビュー

利用者の多くが感じた「また来たい」という感想は本当なのか？それをたしかめるべく、ベビーカレンダー公式インフルエンサー「ベビカレメイト」3名に、実際に足を運び、「ひより芝浦」の産後ケアを体験してもらいました。体験後の感想を紹介します。

定期的に乳房ケアや母乳相談をしたい

子どもが大好きな私にとって、子育てができるのは本当に幸せなこと。疲れていない、休息なんていらないと思っていた。でも、子どもを預けてひとりになったとき、「私、こんなに頑張っていたんだ」と初めて気付きました。いつの間にか眠っていて、自分でも驚いています。

それに、助産師さんとこんなにゆっくり話せる機会はなかなかありません。「ひより」の助産師さんは、とても親身になって話を聞いてくれました。母乳育児をしたい人には、乳房ケアもおすすめしたいです。母乳がきちんと出ているのか不安になることもあります、専門家である助産師さんに指導してもらえるのは本当に心強かったです。定期的に相談にきたいと思いました。（第二子・5カ月・男の子のママ）

安心感がすごい……体も心もほつとほだけた

ビルの中にある「ひより」。訪れる前は、少し緊張していましたが、インターフォン越しに明るい声が聞こえてきて、それだけで気持ちが和らいだのを覚えています。病院のような雰囲気を想像していましたが、実際はもっとやわらかく、施設全体が明るく開放的だったのが印象的です。医療機関の安心感とはまた違う、安心して身をゆだねられる居場所のような空気がありました。

バタバタした慌ただしさや冷たさもなく、個室の居心地の良さとスタッフさんのあたたかな対応に、いつのまにか「自分の居場所」のように感じられました。休みに来たつもりでしたが、チェックアウトのころには体だけではなく、気持ちまで元気になっていて自分でもびっくり！ 疲れていない、自分は大丈夫だと思って、意外と疲れはたまっているもの。そんな人こそ体験してほしいと思います。（第二子・1カ月・女の子のママ）

初めての育児…不安を解決できる場所

スタッフの皆さんのが、常に利用者のことを第一に考えてくださっているのがとても印象的です。こまめに声をかけてくれるので「わざわざ呼んでまで聞くほどじゃないかな……」と思うようなことも、自然に相談できました。

保育にも不安はなく、ときどき「今〇〇していますよ～」と子どもの様子を教えてくださるのが安心につながりました。第一子で、比べられる経験もなく手探りの毎日でしたが、保育士さんや助産師さんから聞くわが子の姿はどれも新鮮で、家では見られなかった表情や過ごし方を知ることができたのは思いもよらない嬉しいポイントです。それに、少しの間子どもと離れてリフレッシュすると、わが子がますますかわいく思えます。これは利用しない理由がありません。（第一子・9カ月・女の子のママ）



個室にはママのおやつも用意！

【結論】助産師・保育士・管理栄養士がチームで実現する「ママが主役の産後ケア」が人気の秘訣だった！



「ひより芝浦」では、助産師・保育士・管理栄養士などが各分野の専門性を結集し、ひとつのチームとして連携しながら「ママが主役の産後ケア」を実現しています。赤ちゃんのケアや授乳、産後の体調・心の不安のサポートなど、産後に生じやすい悩みに対して、各分野の専門職が横断的に寄り添うことが大きな特徴です。

「ひより芝浦」のスタッフが大切にしているのは、育児に「ひとつの正解」を押し付けないこと。ママが安心して子育てができる環境づくりを重視し、それぞれのご家庭の価値観に合わせたサポートを心がけています。

「ここに来れば、どんな小さなことでも相談できる」「自分の気持ちに正直になれる」そんな安心感を感じていただけるよう、ママと赤ちゃんが心地よく過ごせる場所を目指しています。

そんな「ひより芝浦」のスタッフからのメッセージをご紹介します。

助産師：

子育てをしていると、不安や戸惑い、ちょっと疲れたなと思う瞬間がたくさんあると思います。そんなときに「ひより芝浦」を思い出していただけたら嬉しいです。ここには、ママの力になりたいと願うスタッフが集まっています。体と心を少し休めて、「また頑張ろう」と思える時間を過ごしてもらえたたら……。私たちは、いつもママたちの味方です。

保育士：

赤ちゃんを半日お預かりする中で、ママたちからたくさんのエピソードをうかがいます。子育ては楽しく素晴らしいのですが、「それだけではない」ということも私たちは理解しています。だからこそ、「ひより芝浦」にいる間は安心してお任せいただき、ささいな悩みでも気軽に相談してほしいのです。私たちは赤ちゃんやママ一人ひとりのペースに寄り添いながら保育を行っています。「ひより芝浦」が、安心してお子様を預けられ、子育てを共有できる場所になれたら嬉しいです。

港区長 清家愛さんから応援のメッセージをいただきました



港区では、行政と民間が協働する子育て支援が進められており「ひより芝浦」もその一環として位置づけられています。行政サービスには、情報が対象者に十分に届きにくいという課題がありますが「ひより芝浦」のような行政・助産師会・メディアが連携する施設は、その課題もしっかりと解決できると期待しています。

また、産後ケアを支援の入り口にとどめるのではなく、保育園探しなどその後の子育て支援へと自然につながる「循環する情報の仕組み」を構築していくことも重要です。「ひより芝浦」には、ママが安心して過ごせる居場所であると同時に、産後ケアから保育園探しなど次の支援へと、必要な情報が自然につながっていく仕組みを担う、行政と家庭、社会を結ぶモデルケースになってほしいと考えています。

＜写真＞ベビーカレンダー代表・安田啓司と清家愛区長

ベビーカレンダー編集長 二階堂美和

港区の清家区長が語っていたように、行政の支援制度は整備が進んでいる一方で、「その情報が必要な人に十分に届かない」という課題が依然として残っています。

私たちベビーカレンダーも、日々多くのママたちの声を聞くなかで、“支援につながる前の段階で立ち止まってしまう人”が少なくないことを実感してきました。

「ひより芝浦」は、そうした課題を埋めるためのひとつの新しい答えです。行政の支援、地域の助産師会の専門性、そして私たちメディアの発信力。この三者が連携することで、ママたちのもとへ“支援を押し届ける”仕組みが初めて機能します。



利用者アンケートで約 90%の方が「また利用したい」と答えてくださった背景には、設備やサービスの充実だけではなく、「ここに来れば、必要な支援に自然とつながれる」という安心感があったのだと感じています。清家区長が掲げる“循環する仕組み”ー 行政・助産師会・メディアが三位一体となった「ひより芝浦」は、“取りこぼさない子育て支援”的新しいモデルになると信じています。

また、ベビーカレンダーは、「リアルなママたちの声を集めて、必要な人に必要な形で届ける」というメディアの本質を、ひより芝浦の取り組みを通してさらに強化していきたいと考えています。この記事が、産後のママご自身はもちろん、周囲の皆さまの理解やサポートのきっかけとなれば幸いです。

ベビーカレンダーひより芝浦 with 品川港助産師会

所在地：東京都港区芝浦 4 丁目 17-3 芝浦 NA ビル 5 階

営業時間：9:30～15:30

定休日：日曜、祝日、年末年始

アクセス：JR 線「高輪ゲートウェイ駅」より徒歩 10 分、JR 線「田町駅」より徒歩 13 分、都営地下鉄・京急線「泉岳寺駅」より徒歩 11 分

公式サイト：<https://baby-calendar.jp/hiyori-shibaura/>

予約：公式サイト内問い合わせフォーム

実施メニュー：産後デイケア、乳房ケア、アロマトリートメント

提供サービス

●産後デイサービス

対象：生後 1 歳未満

オプション：アロマトリートメントやベビーマッサージなどを用意（料金別途）

※港区産後母子デイサービス事業対象

＜※2 調査概要＞

調査対象者：「ひより芝浦」を利用したママ

調査期間：2025 年 9 月 25 日～12 月 31 日

回答者数：119 名

＜「ベビーカレンダー」サイトについて＞

『ベビーカレンダー』は、月間 PV 数 3.4 億 PV、会員登録数が年間約 36 万人、総勢約 100 名の医師・専門家が監修する妊娠・出産・育児の情報を網羅した日本最大（※）の育児支援メディアです。妊娠してから赤ちゃんが 2 歳になるまでの間、赤ちゃんの成長に合わせ、元雑誌編集経験者を中心とした 20 名以上の編集者が質の高い記事を毎日提供します。

※2024 年 11 月時点において各メディア(当社選定競合サイト 4 社)が発表している月間 PV 数(当社調べ)において)

ニュースリリースはこちら▶ https://corp.baby-calendar.jp/information_tax/release

＜運営会社「ベビーカレンダー」について＞

社名：株式会社ベビーカレンダー (<https://corp.baby-calendar.jp>) ※2021 年 3 月 25 日 東証マザーズ（現 グロース市場）上場

本社所在地：〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-38-2 ミヤタビルディング 10F

代表者：代表取締役 安田啓司

設立年月日：1991 年 4 月

主要事業：メディア事業、医療法人向け事業

多くの医療専門家監修による、日本最大のPV数を誇る育児支援サイト「ベビーカレンダー」を運営。ベビーカレンダー以外にも、女性のライフスタイルにあわせた情報提供サイトを展開し、事業を拡大中。2021年に東証マザーズ上場。

＜運営メディア一覧＞

■ベビーカレンダー：医師・専門家監修の妊娠・出産・育児の情報メディア

URL : <https://baby-calendar.jp/>

■ウーマンカレンダー：オトナ女子によるオトナ女子のためのアンチエイジングメディア

URL : <https://woman-calendar.jp/>

■ムーンカレンダー：生理・恋愛・美容 女性たちのリアルがわかるメディア

URL : <https://moon-calendar.jp/>

■シニアカレンダー：シニア情報メディア

URL : <https://kaigo-calendar.jp/>

■シッテク：恋愛・結婚＆マッチングアプリ紹介メディア

URL : <https://moon-calendar.jp/sitteku/>

■赤ちゃんの名付け・名前ランキング：赤ちゃんの名前、よみのランキング検索メディア

URL : <https://nazuke-nameranking.jp/>

■ヨムーノ：忙しくても「くらしをもっと楽しく賢く！」くらし情報メディア

URL : <https://yomuno.jp/>

＜公式SNSからも最新情報更新中！＞

Instagram : <https://www.instagram.com/babycalendar/>

YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UCFbISCmHFCkHiFXsrcksuhA>

Facebook : <https://www.facebook.com/babycalendar/>

X(旧Twitter) : https://twitter.com/baby_calendar

TikTok : https://www.tiktok.com/@babycalendar_official

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ベビーカレンダー 担当：高橋 千尋

TEL : 03-6631-3600 FAX : 03-6631-3601 MAIL : info@baby-calendar.jp

※本調査内容をご使用いただく際は、出典の記載をお願い申し上げます。また、画像データ等の改変はご遠慮ください。